

青谷「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗状況 H29年5月現在

項目名	目標 【基本計画・施策】	推進期間			26年度					27年度					28年度					29年度		担当課				
		短期	中期	長期	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)					
		～29年度	～31年度	～35年度																						
①地域コミュニティの増進、活力のあるまちづくり	地域生活拠点の整備 【生活基盤の充実】 【工業の振興】	○青谷憩いの場整備等			・青谷賑わいの場整備工事 ・青谷憩いの場設計業務	35,900	24,471	達成	継続	・福井田川親水護岸設計業務 ・旧中央公民館解体設計業務	10,300	5,999	達成	拡大	・福井田川親水護岸整備工事 ・中央公民館解体工事等 ・排水ポンプ設計業務 ・青谷駅前広場設計業務	57,332	53,332	達成	継続	・青谷中央広場(仮称)整備事業(旧青谷中央公民館(講堂)解体工事) ・JR青谷駅前広場整備事業(工事) ・JR青谷駅前バス待合所整備事業(設計業務) ・排水ポンプ増設事業(用地買収)	74,571	青谷町総合支所 産業建設課 都市企画課				
		○JR駅前広場周辺整備等	○JR駅前広場周辺整備等																							
		○企業誘致	○企業誘致	○企業誘致		立地可能な用地の把握													西部地域三町で候補地をピックアップし、工業団地造成における諸課題に対する関係課の意見聴取を行いながら、候補地を検討している。企業立地・支援課と連携し、企業誘致に努めている。							誘致に向けて検討していく。
地域活性化イベントの再構築	○鳥取市西いなば地域振興ランドデザインとの連携 ○地域活性化イベントの再考・定着	○地域活性化イベントの再考・定着			現状把握・見直し検討、関係機関等との協議	3,701	3,695			各種イベントを大幅に見直し、地域資源、賑わいの創出を主題とした取り組みへの方向転換を推進した。	3,701	3,677			和紙産地強化事業 ・「因州和紙フォーラム」を10/15ことりぎん文化会館で開催し、因州和紙の価値を再認識しながら、その進むべき方向などの意見発表等を実施した。 ・「因州和紙フェスタ&ひおき収穫祭」を11/20に和紙の里青谷町日置地区で開催し、和紙産地の活性化を図った。 ・手すき和紙保存事業として、伝統技術の保存、継承に向けた取り組みを行った。 青谷ようこそ市場「あおいち」事業 6月～11月まで毎月1回計6回実施、バザーやイベントを実施した。まちなか周遊も大学生の企画として取り入れるなど、新たな展開を図った。	3,016	3,016	達成	継続	伝統産業である因州和紙の産地強化とまちなかの賑わいを目的とした定期開催イベントに取り組む。 ・因州和紙フェスタ&ひおき収穫祭(11/19開催)、手すき和紙伝統技術の保存、継承事業ほか ・青谷ようこそ市場(通称:「あおいち」)開催(6月～10月、月1回) 事業場所:青谷町駅前通称:青谷賑わい広場(青谷ようこそ館前)及び夏泊漁港	3,016	青谷町総合支所 地域振興課				
地域コミュニティの充実 【協働のまちづくりの推進】	○各地区のまちづくりリーダーの発掘 ○各地区のまちづくりリーダーの育成 ○各地区公民館周辺整備検討	○各地区のまちづくりリーダーの育成 ○各地区公民館周辺整備検討								まちづくりリーダーの発掘、新たな若者団体の育成に繋げるため、地域振興特定予算の見直しを行った。							達成	継続	元氣塾参加団体(個人)の立ち上げ支援等を行う。		青谷町総合支所 地域振興課					

青谷「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗状況 H29年5月現在

項目名	目標 【基本計画・施策】	推進期間			26年度					27年度					28年度					29年度		担当課	
		短期	中期	長期	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)		
		～29年度	～31年度	～35年度																			
①地域コミュニティの増進、活力のあるまちづくり	①「卓球のまち青谷」の復活 ②国際交流事業の継続、拡大 ③保育園、小中高との連携強化 【教育の充実】 【スポーツ・レクリエーションの振興】 【ビジットとつとりの展開】 【交流拠点の魅力創出】	○青谷高等学校存続に向けた組織立ち上げ ○「卓球のまち青谷」復活に向けて町民の意識改革・卓球大会の開催 ○各種イベント等への参画 ○留学生の受け入れ ○人材育成(通訳等) ○郷土愛を育む事業(青谷再発見、子どもガイド養成) ○国際交流イベントの推進	○郷土愛を育む事業(青谷再発見、子どもガイド養成) ○留学生の受け入れ ○人材育成(通訳等)	・12月、青谷高等学校存続に向けた組織「青谷高等学校のあり方を考える協議会」を立ち上げた。					「卓球のまち青谷復活」に向け、8月に高校卓球部員による卓球教室を開催した。 近府県の中学校の参加による「第1回青谷オープン卓球大会」を開催し、地域、高校一体となって取り組んだ。 市及び青谷高等学校の共催事業である「日中韓高校生国際シンポジウム」を開催し、国際交流の意識を高めた。 青谷高校生と地域の繋がりを強めるため、各種イベント等への参画を行った。					青谷高等学校の平成28年度の入学者が激減したことを受け、コーディネーターの設置に向けた視察等を行った。 2回目となる、高校卓球部員による卓球教室を9月18日にトレーニングセンターで開催した。 第2回青谷オープン卓球大会を11月12日・13日、トレーニングセンターで開催した。昨年より参加チーム数も増え、また、大会の存在も県内外に広まりつつある。 「日中韓高校生国際交流事業」を9/13～15に青谷高等学校ほかで実施し、中国、韓国の高中生と青谷高校生が交流した。	500	500	達成	継続	「青谷高等学校のあり方を考える協議会」に代わる新たな組織「青谷高等学校活性化委員会(仮称)」を立ち上げ、地域との連携を強化し、魅力アップを目指す。 3回目となる、高校卓球部員による卓球教室を9月に開催予定。 第3回青谷オープン卓球大会を11/18・19開催。大会知名度のアップを図る。 韓国居昌中央高等学校との相互交流等による学校間交流を実施予定。(青谷高校事業・予算)	500			青谷町総合支所 地域振興課

青谷「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗状況 H29年5月現在

項目名	目標 【基本計画・施策】	推進期間			26年度					27年度					28年度					29年度		担当課					
		短期	中期	長期	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)						
		～29年度	～31年度	～35年度																							
②地域資源の有効活用による、魅力あるまちづくり	地場産業の育成 【農林水産業の振興】 【デジタルとつとりの展開】	○地場産業の現状把握			生産品目・出荷量調査 ・農産物・加工品等 ・因州和紙 農業公社を中心とした市場調査と販売網の拡充 ・都市交流(池田市) ・ふるさと納税 JA農業施策 担い手育成と後継者の確保					生産品目・出荷量調査 ・農産物・加工品等 ・因州和紙 農業公社を中心とした市場調査と販売網の拡充 ・都市交流(池田市) ・ふるさと納税 JA農業施策 担い手育成と後継者の確保					市民活動を通し特産物の販売及びふるさと納税商品などへ販路拡大をPR ・8/2 池田市表敬訪問(農業公社、農業者、支所) ・8/27池田市民カーニバル(農業公社、支所) ・11/19～20池田市農業祭(公社、農業者など計6名)			達成	継続	市民活動を通し特産物の販売及びふるさと納税商品などへ販路拡大を図り、引き続きPRを実施する。 ・池田市民カーニバル8月予定 ・池田市農業祭 11月予定		青谷町総合支所 産業建設課					
		○特産品の販路拡大	○特産品の販路拡大																								
		○担い手育成と後継者の確保	○担い手育成と後継者の確保	○担い手育成と後継者の確保															就農舎を中心とした担い手育成 ・現在、研修生2名、就農について関係機関の協力で育成指導中					達成	継続	就農舎を中心とした担い手育成で、研修生2名が就農の研修中。引き続き、関係機関の協力のもと継続実施。	
		○夏泊朝市の実施・地域の活性化・交流人口の拡大				夏泊朝市の実施・地域の活性化・交流人口の拡大	194	194				漁村地域交流人口の拡大 ・PR活動 ・開催日数の増加	200	200				夏泊定置網朝市のPR ・あおいちなどの町内各イベントに参加し夏泊定置をPR ・地元住民のSNS発信支援 ・地区公民館料理教室に参加し魚食普及促進(1月) 夏泊定置で水揚される鮮魚を利用して加工販売する第6次産業化の検討 ・9/27 先進地視察(赤崎漁協)					達成	継続	夏泊定置網朝市の継続実施及びあおいちや各地区イベントへの参加でPR活動を実施する。また、料理教室での魚食普及とともに朝市のPRを実施する。 6次産業化については、県漁協の理解を得ながら地元組織の立ち上げに向け調整する。		
		○ジオ関連ガイドの養成・活動開始										H28.3 青谷町ガイドネットワーク設立						青谷町ガイドネットワーク ・例会の開催 ・11/27青谷地域「魅力・輝き」発見発掘ツアーを実施した ・9/17勝部地区モニターツアーに協力した。	90		90		達成	継続	青谷町ガイドネットワーク ・例会の開催により情報共有を図る。 ・ガイドパンフレットの作製 ・ガイドネットワーク主催のイベントを計画する。		青谷町総合支所 地域振興課

青谷「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 進捗状況 H29年5月現在

項目名	目標 【基本計画・施策】	推進期間			26年度					27年度					28年度					29年度		担当課	
		短期	中期	長期	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)		
		～29年度	～31年度	～35年度																			
②地域資源の有効活用による、魅力あるまちづくり	歴史的資源等を磨き上げ交流人口を増加 【文化財の保存・活用】 【ビジットとつとりの展開】	○青谷上寺地遺跡保存管理計画・整備活用基本計画に基づいた整備	○青谷上寺地遺跡保存管理計画・整備活用基本計画に基づいた整備	○青谷上寺地遺跡保存管理計画・整備活用基本計画に基づいた整備	青谷上寺地遺跡史跡保存活用協議会の支援	2,000	1,662			青谷上寺地遺跡史跡保存活用協議会の支援	2,000	1,997			青谷上寺地遺跡史跡保存活用協議会の支援	2,000	1,887	達成	継続	青谷上寺地遺跡史跡保存活用協議会の支援	2,000		文化財課
		○情報板等の検討・整備 ○地域の歴史認識、地域への愛着を深めるための修景の検討・整備	○地域の歴史認識、地域への愛着を深めるための修景の検討・整備												JR青谷駅前整備に合わせ、観光案内板等の設置を検討する。					JR青谷駅前整備に合わせ、観光案内板等の設置を検討する。			青谷町総合支所 地域振興課
															青谷再発見ツアーを実施した(5/24) こばしまウォークを実施した(11/3)	7	0	達成	継続	・青谷再発見ツアー5/16実施 ・こばしまウォーク11/3予定	7		教育委員会 青谷町分室
自主防災組織の充実と連携 【地域防災力の充実】	○自主防災組織の体制整備・連携	○自主防災組織の体制整備・連携	○自主防災組織の体制整備・連携	○自主防災組織の体制整備・連携	市補助事業の活用 防災資機材整備補助金(H28まで) 6自主防災会実施	500	335			市補助事業の活用 防災資機材整備補助金(H28まで) 11自主防災会実施	500	417			市補助事業の活用 防災資機材整備補助金(H28まで) 12自主防災会実施	500	585	達成	廃止	市補助事業延長(H29まで) 防災資機材整備補助金未実施13自主防災会実施	650		青谷町総合支所 地域振興課
		○制度の啓発及び地域との連携	○制度の啓発及び地域との連携	○制度の啓発及び地域との連携	6月に中郷地区、7月に日置谷地区への説明会を実施し、未取組地区の解消に努めた。					区長文書を通して区及び市民に対するの登録啓発を行った。					町内各地区区長会で説明と取り組みを依頼した。 民生委員さんへも本事業を説明し、それぞれ担当地区への啓発を依頼した。			達成	継続	区長研修会等で説明を行い、引き続き登録啓発を図る。			青谷町総合支所 市民福祉課
		○地域と連携しつつ、避難行動要支援制度と合わせて本事業の周知を図る。	○地域と連携しつつ、避難行動要支援制度と合わせて本事業の周知を図る。	○地域と連携しつつ、避難行動要支援制度と合わせて本事業の周知を図る。	10月に青谷地区で説明会を実施し、事業の啓発を行った。					2月の区長研修会で事業の説明を行った。					青谷町自治連合会研修会で説明を行い、ひとり暮らしの高齢者、高齢者世帯を中心に設置の啓発を進めた。民生委員さんへも本事業を説明し、それぞれ担当地区への啓発を依頼した。			達成	継続	青谷町自治連合会研修会等で説明を行い、引き続き設置啓発を図る。民生委員さんへも本事業を説明し、それぞれ担当地区への啓発を依頼する。			青谷町総合支所 市民福祉課